

7 世羅小学校研究構想図

令和5年度 研究構想図

【学校教育目標】 自ら考え 自ら学ぶ児童の育成

【本校で育てたい資質・能力】  
○主体性 ○表現力 ○自らへの自信

【児童が身に付けること】  
①主体性  
②貢献する  
③人を大切にする

【教職員の取組】  
授業力を高める  
・基礎学力の定着  
・ICT活用

【研究主題】  
「主体的に自分の考えを表現する力を身に付けた児童の育成」  
～世羅小授業モデルを基本とした全員参加の授業づくりを通して～

【研究仮説】  
全教員が授業の型を身に付け、全員参加型の授業づくりを行えば、主体的に自分の考えを持ち、表現する力を身に付けた児童を育成することがだろう。



世羅小授業モデル			
把握する	導入	展開	終末
世羅小授業モデルのこだわり			
【児童の実態】 ・個別の指導計画作成 ・学力調査の分析	【つかむ】 ・めあて、課題の設定 ・手立てを交流し、見通しを持つ。 ・立場を明確にする。	【学び合う】 ・自力解決で考えたことを交流・発表する。 ・意見交換の時間を設ける。	【できる、ふり返る】 ・適用問題を解く。 ・本時の学びをまとめ、ふり返る。
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 15px; background-color: #f8d7da; margin-bottom: 5px;"></div> 段階によるまじり環境・益受受導			
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 15px; background-color: #ffc107; margin-bottom: 5px;"></div> ICT活用			
子どもの姿			
	○全員が書いたことを基に、表現し合っている。	○全員が自信を持って発言しようとしている。	○全員がふり返りを書いている。
『ほめて、認めて、励ます授業』			



【研究を支える指導】  
(1) ほめて、認めて、励ます指導 (2) 温かい人間関係を育む指導 (3) あきらめさせない指導 (4) 個の実態に焦点を当てた指導